

秒読み段階に入ったiモード FeliCa 対応サービス

FeliCaをiアプリと連動させた新サービス「iモード FeliCa 対応サービス」

ソニー(株)が開発したFeliCaは、汎用性の高い非接触式ICカード技術として現在最も注目されている。FeliCaの特長として、高セキュリティにより、偽造・変造しにくく、高い安全性を保ちながら、スピーディなデータの送受信が可能で、カードの抜き差しが不要な非接触方式を採用しているため使いやすく、1枚のカードで複数の用途に利用できること等がある。

NTTドコモではこのFeliCaを利用して、iアプリと連動した「iモード FeliCa対応サービス」の開始を本年7月に予定している。このサービスによりエンドユーザーは、iモード FeliCa 対応携帯電話を用意するだけで、各企業が提供するさまざまなサービスを利用できる。

iモード FeliCa 対応サービスは、非接触ICのセキュリティ・利便性と、携帯電話のユーザビリティを一つにして、新たな価値を生み出すことを目的としている(図1参照)。具体的には、以下のようなメリットが得られる。

- ・複数枚分のカードが携帯電話に入る
- ・携帯電話の画面で、金額やポイント数などの内容確認ができる

- ・ネットワーク経由でチャージやチケットの購入が可能となる

iモード FeliCa 対応サービスを利用するには、専用のiモード FeliCa 対応携帯電話が必要である。iモード FeliCa 対応携帯電話には以下のような機能が備えられている。

- ・携帯電話に非接触ICチップが組み込まれている(取り外し不可)
- ・非接触ICチップはFeliCa方式を採用している
- ・内蔵されるFeliCaチップは、ホワイトカードなので、iアプリと共にID情報(電子マネー情報、チケット情報等)をダウンロードして使うことができる
- ・iモード FeliCa 対応サービスとiアプリは1対1なので、FeliCaチップは、利用するサービスに対応す

るFeliCa対応iアプリをダウンロードし、FeliCa対応iアプリ経由で書き込み、読み出すことが可能である

共通領域とフリー領域によるサービスレベルの選択

iモード FeliCa 対応サービスは、各コンテンツプロバイダ(CP)が提供しているサービスレベルに応じ、2種類の領域を用意している。まず、共通領域を利用する「本格サービス型」は、相互認証機能により、高いセキュリティ環境でのサービスを提供することができる。もう一方の、フリー領域を利用する「簡易サービス型」は、特別なiアプリ機能を利用することなく、通常のiアプリ機能のみで比較的簡易にサービスを提供できる。ただし、相互認証機

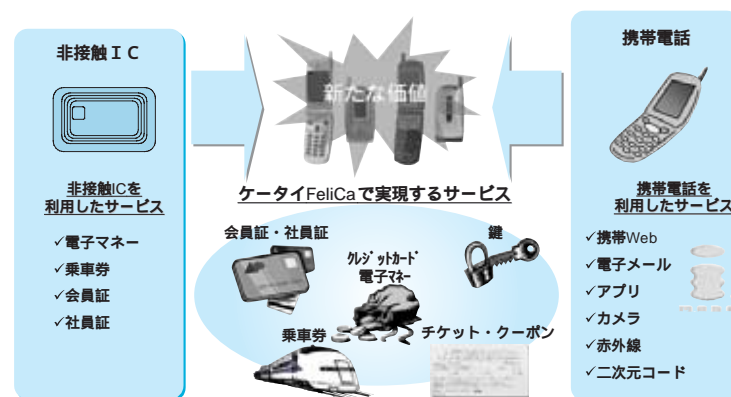


図1 iモード FeliCa 対応サービスによる新たな価値の創造

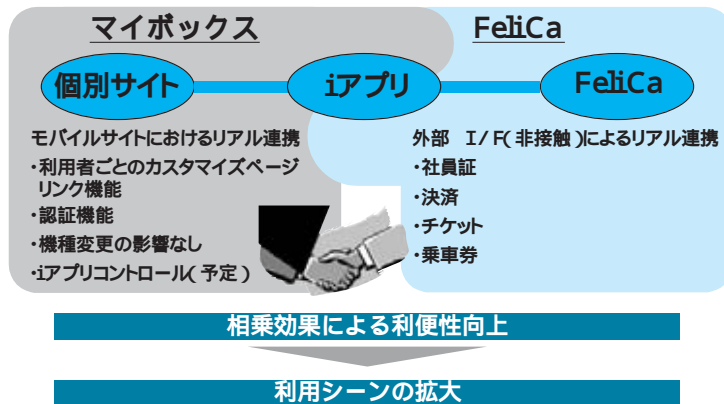


図2 マイボックスとiモード FeliCa の連携

能で利用はできない。

マイボックスサービスの利用で iモード FeliCa 対応サービスを さらに便利に

iモード FeliCa 対応サービスは、iモードサービスの1つであるマイボックスと連携することでさらに便利になる。

マイボックスは、サービスを提供する店舗やサイトに、ユーザーにあらかじめ登録してもらうことによって、簡単にアクセスできる仕組みになっている。一度登録を行えば、マイボックスからすぐにアクセスが可能となる。また、個人に合った情報を発信側がチョイスしたり、よりカスタマイズしたサービスを提供することもできる。

マイボックスを使ってダウンロードしたiアプリは、CP側でリモートコントロールすることも可能である。例えば、いつでもiアプリを最新バージョンで利用できる機能や、携帯電話を落としたり、紛失してもCP側か

らiアプリを停止できる機能^(注)、その停止したiアプリをCP側から解除できる機能等が備えられており、ユーザー側が特に意識することなくiアプリのコントロールが可能となる。

(注)携帯電話の電波が届いている(圏内)ことが前提

BtoEにもBtoCにも対応した iモード FeliCa 対応サービスの 利用例

マイボックスを利用したiモード FeliCa 対応サービスの利用例には以下のようなものがある。

【BtoEの例：社員証利用】

マイボックス登録している社員のみがFeliCa対応iアプリをダウンロードし、ゲートにかざすことで入館認証、入館証の偽造防止と共に、将来的な機種変更にも対応できるので、一時的な来館者にも瞬時に発行可能である。また、社内システムの認証でも、社内システム端末にかざすことでログイン認証を行うので、

不正ログインを防止するとともに、将来的な機種変更、パスワード忘れなどに対応できる。他にも、食堂、売店購入や施設利用予約・受付などの利用も可能である。

【BtoCの例：リアル店舗・ネット店舗】

電子マネーを店舗で利用する場合、マイボックス経由で簡単に店舗iアプリをダウンロードすることができる。ダウンロードしたiアプリから残額の画面表示やネットワーク上のチャージはもちろんのこと、POSレジへかざすことで電子マネー決済が可能となる。その他、利用履歴が把握できマーケティング戦略に役立つクーポン・ポイントや、チケット予約・購入・入場認証、乗車券の購入・利用などがある。

iモード FeliCa プレビューサービス で今後のサービス展開を検討

NTTドコモでは現在、各業界からの参加企業27社と共同で、「iモード FeliCa プレビューサービス」を実施している。このサービスは、お客様にiモード FeliCa 対応携帯電話をご利用いただくことで、実際の店舗等における利用動向の検討や、iモードマイボックスサービスと現実の店舗との連携及び今後のアプリケーションの展開等について検証を行うことが目的である。具体的な例として、高速バスの予約、社内キャッシュレス機能、空港チェックイン、マンション鍵利用などがある。

Felicaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。